

奈良県初のビジネスサポートセンター 「KoCo-Biz」がオープン



1. Biz（ビジネスサポートセンター）とは

2020年12月8日、広陵町と大和高田市は協同でKoCo-Biz（広陵高田ビジネスサポートセンター）を開設。地方創生の切り札として注目を集めている。

Bizとは事業所が抱える経営上の課題の解決や売上拡大に向けた支援を行う機関。「Bizモデル」といわれ、一般的に地域の名称や頭文字等を冠し「～Biz」と呼ばれる。2008年設立の静岡県富士市のエフビズf-Bizが第一号で、現在では全国20か所以上に広がっている。

2. 経緯

広陵町が県内市町村で初めて制定・策定した「中小企業・小規模企業振興基本条例」および「中小企業・小規模企業振興計画」に基づくワークショップ等で、販路開拓や情報発信など事業者が抱える課題が明らかになったことから、町では課題解決に向けた支援策を検討。その際に、全国各地で成果を出しているBizの事を知り、同町で導入することとなった。また、隣接する大和高田市でもBizモデルの導入を検討していたことから両町市が手を組んだ。

3. KoCo-Bizの特徴

Bizの開設は奈良県下では初めてであり、近畿では、福知山市（京都府）、大東市と岸和田市（大阪府）に次ぎ4番目。また、複数の市町村連携でのBizはこれまでにないという。名称の「KoCo-Biz」は、広陵町のKoを、大和高田市（高は「こう」と読める）のCoを取った。また、「ここに来たら何でも叶う」という意味合いも含まれている。運営するのは一般社団法人広陵町産業総合振興機構（愛称：なりわい）で、広陵・大和高田の両町市が業務を委託する。

※広陵町産業総合振興機構については、当研究所「ナント経済月報」2020年8月号の「地域情報」に掲載。

Bizモデルの最大のキーファクターは「人」であ

り、高いビジネスセンスとスキルを兼ね備えた「センター長」が、企業が抱える経営上の課題に対してお金をかけずに知恵とアイデアを出し、成果が出るまでサポートする。KoCo-Bizのセンター長は、ファッション関連の世界的企業の役員だった小杉一人氏で、全国から応募があった170人の中から選ばれた人だ。また、異なる得意分野を持つ近畿の4つのBizのセンター長が強固なネットワークを組んでおり、互いの得意分野を活かすことによって、より良い解決策を相談者に提供することができる。



KoCo-Bizでの無料経営相談の様子

【センター長・小杉一人氏のコメント】

開設に先駆けて行われた研修で「相談者の人生を預かっている」という言葉が一番印象的でした。この仕事は相談者やその従業員、取引先など多くの人に影響します。大きな責任を感じながら、まずはじっくり話を聞く。そして、最善の解決策を一緒に考えていきたいと思っています。



4. 利用条件、相談の流れ、連絡先等

相談は基本的に1回1時間で、料金は不要だが、事前の予約が必要。広陵町か大和高田市で事業を行っている人が対象となる（将来的には近隣市町村事業者の受入れも検討）。相談場所は予約日より広陵町と大和高田市の2か所に分かれている。

（丸尾尚史、吉村謙一）

コ コ ビズ KoCo-Biz（広陵高田ビジネスサポートセンター）

- 相談場所 広陵町：グリーンパレス1階（北葛城郡広陵町大字笠168番地）
大和高田市：経済会館5階（大和高田市大字大和106-2）
- 相談時間 毎週火曜日～土曜日 9:00～17:00
- 予約 HP（<https://nariwai-koryo-nara.or.jp/biz/>）
または TEL：0745-51-0770